

## スイート・チャイナ2005 ファイナル・レポート

会期： 2005年9月19日～21日

会場： 上海エバーブライト・コンベンション&エキシビジョンセンター

### ■ 第2回スイート・チャイナ - 出展者・展示スペースも増加しすばらしい成功を収める

第2回スイート・チャイナ(上海) -powered by ISM- は、すばらしい成功を収めました。48カ国から7, 209人の来場者を記録し、そのうち21%が外国人でした。開催期間が3日間と1日短縮されたにもかかわらず前回の7, 187人を上回り、出展者を満足させる結果となりました。既に来年の出展を決定している出展者もいます。ケルン・メッセのヴォルフガング・クランツ副社長は「スイート・チャイナは成長を続け、中国菓子業界でのミーティング・ポイントとしてその地位をより強固なものにしました」と述べました。

第2回スイート・チャイナは出展者の数そして出展スペースがめざましく増加しました。25カ国から207のサプライヤーが出展し前回は約25%上回り、総展示面積は前回比約40%増の10, 000㎡を使用して開催されました。アルスト・チョコレート・シンガポール社のコニー・クワン氏は、「スイート・チャイナはすばらしい展示会であり、中国、日本、韓国のいくつかの主要企業から照会を受けました。また外国からの多数の来場者に今一度感銘しました」と述べました。アメリカ菓子協会トレード・リレーション部門のジム・コルコラン副社長は、スイート・チャイナは中国マーケット参入への理想的なプラットフォームであるとポスト・フェア・ビジネスへの期待を評価しました。また、前回同様今回もビジネスマッチングとして、フェア・リヤン・スーパーマーケット、伊藤忠、メトロ・キャッシュ・アンド・キャリア・ベトナム、上海ファースト・フード・ストア、上海ロータス・スーパーマーケット・チェーンストア、上海ワトソンズ・デイリー・ユース・アーティクルズ、ウォルマート、ワトソンズ香港が特設ブースを構え、それぞれの代表者が出展者と商談を行いました。

クランツ副社長は今回の成功を受け、ケルンを基盤として成功を収めている見本市の外国展開戦略の正当性が確認されたと述べ、ケルン・メッセが今回と同様に、中国のパートナーとの協力関係を軸に引き続き来年もこの展示会を主催することを発表しました。また、新しいプロジェクトとして来年のスイート・チャイナは、World of Food China と International FoodTec China と同時に開催されます。World of Food China は食品及び飲料製品を、そして International FoodTec China では中国市場における食品技術分野に焦点をあて展示がなされ、生産から加工、更に包装、倉庫、物流などすべての工程に関する製品がディスプレイされます。この3つの展示会にて、全食品産業の生産過程から商品までが一つの場所で同時に観覧できます。次回のスイート・チャイナは2006年9月4日(月)から6日(水)までの3日間、上海ニュー・インターナショナル・エキスポ・センター(SNIEC)で開催されます。

#### 【スイート・チャイナ2005】

総展示面積： 10, 000㎡

実質展示面積： 3, 375㎡ (中国企業:1, 402㎡、外国企業2, 118㎡)

出展企業数： 207社 (中国企業:59社、外国企業148社、うち日本企業11社)

来場者数:7, 209人(専門業者のみ)